

令和4年度事業報告

1. 概括

令和4年度の我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いた。その一方で、世界的なエネルギー・食糧価格の高騰や欧米各国の金融引き締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増した。

このような状況の下、令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響は次第に弱まるものの継続し、当会の活動は様子を見ながらも徐々に正常に近づけていくものとなった。通常総会及び例会においては、8月を除きほぼ通常通りに実施することができ、正副代表幹事会、幹事会においても特に制約なく開催できた。

また、同友会活動のもう一つの柱である委員会活動についても、各委員会とも積極的な活動を続け、学習、議論、活動を重ねた。また、観光活性化委員会においては「ならキュン動画コンテンツ」実施に向けて学習、企画、検討を重ねた。

なお、恒例の海外視察研修は令和3年度に引き続き実施を見送った。

対外交流活動では、4月に第34回全国経済同友会セミナー（於東京都、リアル&リモート開催）、4月及び3月に6経済同友会代表幹事懇談会（於大阪市）、7月に第7回西日本経済同友会代表者会議（於福岡市）、11月に第119回西日本経済同友会会員合同懇談会（於山口市）、12月に2022年度全国経済同友会代表幹事円卓会議（於群馬県高崎市）、2月に第61回関西財界セミナー（於京都市）などに参加、学習、交流等を行った。

また、関係経済諸団体と連携して、リニア中央新幹線の名古屋以西の早期開業、京奈和自動車道の建設促進要求などを積極的に推進した。

以上のとおり、本年度の当会は、3年連続の新型コロナウイルス感染症の制約が次第に弱まるなか、できることを模索しながら、引き続き、自主・自立の精神で、経営者が自らなすべきことを考え、志の高い政策集団をめざして活動を展開した。

2. 通常総会等会議

通常総会			
5月18日	令和4年度通常総会 第1号議案 令和3年度事業報告並びに同収支決算報告について 第2号議案 令和4年度事業計画(案)並びに同収支予算(案)について 第3号議案 令和4・5年度役員選任について 第4号議案 規約の一部改正について 第5号議案 内規制定について 記念特別講演会 演題:「もっと良くなる奈良県を目指して」 講師: 奈良県知事 荒井 正吾 氏	ホテル日航奈良 飛天 総会出席者84名 (うちリアル74名・リモート10名) 講演会出席者108名 (うちリアル96名・リモート12名) 懇親会出席者79名	
正副代表幹事会			
第1回	10月13日	①新入会員入会審査 ②全国経済同友会セミナーの奈良開催立候補について ③新規会員増強策について ④奈良産学連携プラットフォーム設立について ⑤今後の予定について	奈良ホテル 大和の間 出席者8名
	2月27日	代表幹事打ち合わせ会 (第2回正副代表幹事会について)	<リモート会議> 井村、出口、井阪
第2回	3月22日	①新規入会事前審査について ②令和5年度新役員選任について ③令和4年度収支決算(着地見込み)について ④来年度の事業計画・収支予算(案)について ⑤今後の予定について	奈良県経済倶楽部 5階小会議室 出席者8名
幹事会			
第1回	4月19日	第1号議案 令和3年度事業報告並びに同収支決算報告について 第2号議案 令和4年度事業計画(案)並びに同収支予算(案)について 第3号議案 令和4・5年度新役員の推薦について 第4号議案 規約改正(案)について 第5号議案 内規制定について	奈良県経済倶楽部 5階大会議室 出席者32名
第2回	7月11日	第1号議案 特別会員の委嘱について	<書面審議>

3. 月例会

月例会		
4月20日	4月例会 演題：「産業育成と地域経済活性化～関西における観光とイノベーションの結合」 講師：株式会社三菱UFJ銀行 取締役会長 堀 直樹 氏	奈良ホテル 大和の間、金剛の間 出席者76名 (懇親会58名)
6月23日	6月例会 演題：「災害多発時代における企業の可能性～奈良だからできることを考える～」 講師：関西大学 社会安全学部 教授 奥村 与志弘 氏	ホテル日航奈良 飛天 出席者70名 (懇親会52名)
7月25日	7月例会 演題：「大阪・関西万博を契機とした関西経済の復活」 講師：一般社団法人 関西経済同友会 代表幹事 生駒 京子 氏 (株式会社プロアシスト 代表取締役社長)	奈良ホテル 大和の間 出席者77名 (懇親会52名)
9月16日	9月例会 (パソナ淡路島視察) 地方創生に関する講話：株式会社パソナグループ 常務執行役員 (地域創生担当) 伊藤 真人 氏 視察先：ニジゲンノモリ・のじまスコラ・青海波・禅坊靖寧・ グローバルハブスクエア 懇親会：「ラ・テラス中之島」	淡路島 参加者26名 (懇親会22名)
10月13日	10月例会 演題：「日本株見直し ～2030年までに日経平均5万円到達も～」 講師：株式会社大和証券グループ本社 取締役 兼 代表執行役社長 最高経営責任者(CEO) 大和証券株式会社 代表取締役社長 中田 誠司 氏	奈良ホテル 大和の間 出席者85名
11月17日	11月例会 演題：「不揃いの木を組む」 講師：宮大工 小川 三夫 氏	橿原神宮養正殿 出席者61名 (懇親会46名)
12月8日	12月例会 (忘年会) 演奏会奏者：皆神 陽太 氏 (ファゴット) 佐々木 賢二 氏 (チェロ)	ホテル日航奈良 飛天 出席者76名
1月16日	1月例会 (同友会報告会、奈良女子大学との情報交換会及び交流・懇親会) 奈良経済同友会報告会 令和5年年頭所感説明 委員会活動報告 奈良女子大学との情報交換会 「奈良カレッジズ・プラットフォームについて」 奈良国立大学機構 奈良カレッジズ連携推進センター センター長 奈良女子大学 工学部 教授 才脇 直樹 氏 「コロナ禍の就職について～大学院生の場合～」 奈良女子大学 男女共同参画推進機構キャリア開発支援本部 特任教授 河原 郁恵 氏 「コロナ禍の就職について～留学生の場合～」 奈良女子大学 国際交流センター 准教授 松永 光代 氏	ホテル日航奈良 飛天 出席者88名 (うち当会70名) (懇親会60名(うち当会50名))

	<p>「なでこのマドイ ～自分らしく生きたい女性のための場～」 株式会社タカギ 代表取締役 高木 麻衣 氏</p>	
2月14日	<p>2月例会 演題：「世の中から必要とされる会社」となるための経営戦略 ～「パーパス経営」の時代において～ 講師：関西学院大学 専門職大学院 経営戦略研究科 教授 和歌山大学 名誉教授 博士（経営学） 吉村 典久 氏</p>	<p>ホテル日航奈良 飛天 出席者75名 (懇親会54名)</p>
3月24日	<p>3月例会 演題：「ジェンダー平等～男性からの視点」 講師：京都産業大学現代社会学部客員教授・ダイバーシティ推進室長 京都大学・大阪大学名誉教授 伊藤 公雄 氏</p>	<p>奈良ホテル 大和の間、金剛の間 出席者63名 (懇親会41名)</p>

4. 委員会活動

令和5年年頭所感起草委員会（委員会2回 ワーキング3回）			
	10月25日	第1回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者7名
	11月14日	第2回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 5階小会議室 出席者9名
第1回	11月30日	年頭所感起草委員会	奈良商工会議所 302会議室 出席者10名
	12月7日	第3回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 5階小会議室 出席者7名
第2回	12月16日	年頭所感起草委員会	奈良商工会議所 403会議室 出席者6名

企業経営研究委員会（委員会6回）			
第1回	6月29日	議題：委員会の今後の運営、スケジュールについて 委員会の目標設定 研究テーマの進め方	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者17名
第2回	8月31日	テーマ：“Hot to View”（「日常の理論」）の見直し 戦略立案の4つのアプローチ（ポジショニング、ゲーム、経営資源、学習）、 花札の会社はいかにして世界的なゲームの会社になり得たのか？	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者16名
第3回	9月26日	テーマ：経営戦略の立案（1）－「経営戦略とは？」 「経営戦略」ではないもの、事業構造の見直しと事業・競争戦略の見直し、 CSV（Corporate Shared Value）の考え方	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者11名
第4回	10月24日	テーマ：経営戦略の立案（2）－「事業・競争戦略とは？」 3つの基本戦略（コスト・リーダーシップ、差別化、ニッチ）、 「価値」を売る、ビジネスモデル、模倣の方法論	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者11名
第5回	12月21日	テーマ：経営戦略の立案（3）－事例報告 これまでの内容を受けて、参加者が関心を持った事例の分析・報告	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者9名
第6回	2月28日	テーマ：経営戦略の実施（1）－「人を通じて何ごとかを成し遂げるには？」 動機付け理論（内容、過程）、リーダーシップ理論、状況に応じた使い分け	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席13名

地域経済活性化委員会（委員会4回）			
第1回	7月19日	議題：委員会の今後の運営、スケジュールについて 委員会の目標設定 研究テーマの進め方	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者21名
第2回	9月30日	議題：今後、委員会で扱うテーマについて	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者18名
第3回	12月14日	レクチャー及び討議：「トヨタウェイ ～トヨタの企業家精神～」 奈良トヨタ株式会社 代表取締役社長 菊池 攻 氏	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者18名
第4回	2月24日	レクチャー及び討議：「地域経済活性化に向けた考察」 株式会社南都銀行 取締役副頭取執行役員 石田 諭 氏	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者20名

観光活性化委員会（委員会4回 予備討議3回 ワーキング1回 実践講座2回）			
第1回	7月20日	議題：委員会の今後の運営、スケジュールについて 委員会の目標設定 研究テーマの進め方	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者23名
	8月18日	観光活性化委員会 予備討議	奈良経済同友会事務局 出席者5名
第2回	9月21日	議題：平田奈良県観光局長ヒアリング結果について 本年度の活動について	奈良県経済倶楽部 5階大会議室 出席者19名
	11月28日	観光活性化委員会 予備討議	奈良経済同友会事務局 出席者5名
第3回	11月29日	議題：ならきゅん動画大賞の実施について	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者21名
	12月22日	観光活性化委員会 予備討議	奈良ホテル 出席者5名
	1月18日	第1回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 5階小会議室 出席者8名
第4回	2月15日	議題：今後の展開について ・SNSの立ち上げ ・動画コンテンツ詳細 ・進行スケジュール 等	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者13名
	3月23日	前編 動画マーケティング戦略 実践講座	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者16名
	3月28日	後編 動画マーケティング戦略 実践講座	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者17名

広域支援検討委員会（委員会4回）			
第8回	7月5日	議題：委員会の今後の運営、スケジュールについて 委員会の目標設定 研究テーマの進め方	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者14名
第9回	9月6日	議題：提言書・骨子について 被災された方の住居（古民家等）の活用について 保険業が出来る防災・災害復旧とは	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者13名
第10回	11月18日	議題：提言書の担当割について	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者11名
第11回	3月27日	議題：提言書（案）解説及び検討	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者10名

女性活躍推進委員会（委員会3回 ワーキング4回）			
	6月16日	第2回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者6名
第9回	7月12日	議題：委員会の今後の運営、スケジュールについて 委員会の目標設定 研究テーマの進め方	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者12名
	8月25日	第3回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者5名
第10回	9月12日	議題：自社における女性活躍推進の現状及び問題点、今後の展望	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者11名
	10月3日	第4回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者7名
第11回	11月8日	議題：改正育児・介護休業法について	奈良商工会議所 403会議室 出席者10名
	1月23日	第5回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者7名

総務委員会 (委員会5回)			
第1回	7月26日	議題：同友会年間スケジュール 例会講師の選定 今年度の重点施策 会員増強方策	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者12名
第2回	9月27日	議題：新入会申込者事前審査 今後の例会の講師選定 忘年会、新年会の企画 2023年全国経済同友会代表幹事円卓会議	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者15名
第3回	10月4日	議題：新入会申込者事前審査	< 書面審議 >
第4回	1月19日	議題：新入会申込者事前審査 例会(3月以降)および総会の講師について 全国経済同友会代表幹事円卓会議の実施について 令和5年度海外視察の実施検討 奈良地域留学生交流推進会議委員の推薦について	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者11名
第5回	3月13日	議題：新規入会事前審査について 令和4年度収支決算(着地見込み)について 来年度の事業計画・収支予算(案) について 海外視察について 例会講師について (6月以降)	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者15名

5. その他の事業活動

親睦活動		
5月21日	春のゴルフ親睦会	秋津原ゴルフクラブ 参加者26名
7月21日	野球観戦 オリックスVS日本ハム	京セラドーム ロイヤルピスタルーム 参加者17名
8月27日	なにわ淀川花火大会	淀川河川敷 参加者9名
10月29日	秋のゴルフ親睦会	奈良国際ゴルフ倶楽部 参加者31名
1月28日	若草山焼き観覧会	ザ・ヒルトップテラス奈良 参加者54名

その他		
4月11日	会計監査（近東監事）	奈良経済同友会事務局
4月13日	会計監査（森田監事 代理 森田会計事務所 安藤達也氏）	奈良経済同友会事務局
7月7日	吉田裕 前代表幹事 慰労会	イリスウォーターテラスあやめ池 出席者76名
1月6日	令和5年経済3団体合同記者会見 （奈良商工会議所、(一社)奈良経済産業協会、奈良経済同友会 共催）	ホテル日航奈良 井村、出口
1月6日	令和5年経済3団体合同新年名刺交換会	ホテル日航奈良
3月10日	経済講演会 （奈良商工会議所、奈良経済同友会 共催） 演題：「最近の内外経済情勢と関西経済」 講師：日本銀行 理事 大阪支店長 高口 博英 氏	奈良公園バスターミナル 出席者83名（うち当会53名）
<実施せず>	令和4年度海外視察研修	

6. 他地区経済同友会との懇談交流

4月14日	<p>第34回全国経済同友会セミナー（特別プログラム） テーマ：「ウクライナ危機：変貌する世界秩序と世界経済 ～日本の針路を考える～」</p> <p>基調講演：「ウクライナ危機が示した世界秩序の動揺」 元防衛大臣 小野寺 五典 氏</p> <p>パネル討議：「経済への影響と日本の対応」 モデレーター：吉崎 達彦氏（双日総合研究所 チーフエコノミスト） パネリスト：大島 真彦氏（三井住友銀行 代表取締役 兼 副頭取執行役員） 鈴木 善久氏（伊藤忠商事 副会長） 田川 丈二氏（日産自動車 専務執行役員 チーフサステナビリティオフィサー） 寺澤 達也氏（日本エネルギー経済研究所 理事長）</p>	<オンライン開催> 参加者13名
4月22日	6経済同友会代表幹事懇談会	大阪エクセルホテル東急 井村、井阪
7月14日	第8回西日本経済同友会代表者会議（福岡市）	ホテル日航福岡 井村、出口、井阪
9月8日	2022年度全国経済同友会事務局長会議（岩手県盛岡市）	ホテルメトロポリタン盛岡 井阪
11月4日	西日本経済同友会代表幹事会（山口市）	山口グランドホテル 井村、出口、井阪
11月4日 ～5日	<p>第119回西日本経済同友会会員合同懇談会（山口市） テーマ：「ここからはじまる未来創生。～維新のふるさと山口で地方創生を考える～」</p> <p>基調講演：「脱！やったふり地方創生」 藻谷 浩介 氏（㈱日本総合研究所 主席研究員）</p> <p>パネルディスカッション： パネリスト 伊藤 和貴氏（山口市長） 柴 大吾氏（合同会社さかえる 代表社員） 木村 隼斗氏（長門湯本温泉まち㈱ エリアマネージャー） 田原 文栄氏（山口経済同友会 常任幹事 / ㈱豆子郎 代表取締役社長） モデレーター 藻谷 浩介氏</p>	KDDI維新ホール 会場参加430名 （うち当会15名） オンライン参加70名
12月5日	2022年度全国経済同友会代表幹事円卓会議（群馬県高崎市）	Gメッセ群馬 井村、出口、井阪
2月9日 ～10日	<p>第61回関西財界セミナー テーマ：「変動する世界、日本の針路」</p> <p>基調講演：「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。～今こそ、サステナビリティ経営の志を～」 株式会社ユーグレナ 代表取締役社長 出雲 充 氏</p> <p>第1分科会：「企業経営を取り巻く国際情勢と今後求められる企業戦略」 第2分科会：「次世代の国土と関西のデザイン」 第3分科会：「アジアのオープンイノベーション拠点をめざして」 第4分科会：「30年間、我々は何を間違ってきたのか」 第5分科会：「30年後、私の『カイシャ』はどうなっているのか」</p> <p>特別講演：「万博が描く未来社会」 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 会場運営プロデューサー 株式会社シンク・コミュニケーションズ 代表取締役 石川 勝 氏</p>	国立京都国際会館 井村、出口、井阪

3月1日	6経済同友会代表幹事懇談会	グランフロント大阪 井村、出口、井阪
3月24日	西日本経済同友会事務局長会議	<リモート会議> 井阪

7. 関係諸団体会議への出席等

4月	3日	ニューレジリエンスフォーラム	ホテル日航奈良 井村
	26日	ニューレジリエンスフォーラム「第2次提言」集会	<YouTube配信> 井村
	27日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度第1回理事会	奈良市役所 井阪
5月	11日	奈良県地域産業振興センター 監事監査	奈良県産業振興総合センター 井阪
	13日	奈良弁護士会役員就任披露パーティ	JWマリオット・ホテル 井村
	18日	奈良県地域産業振興センター 令和4年度第1回理事会	奈良県文化会館 井阪
6月	2日	奈良県地域産業振興センター 令和4年度第1回評議員会（定時評議員会）	奈良県産業振興総合センター 井阪
	15日	リニア中央新幹線建設促進奈良県経済団体協議会 監査	奈良商工会議所 井阪
	28日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度定時総会・第2回理事会	奈良県コンベンションセンター 井阪
7月	5日	京奈和自動車道建設促進奈良県民会議 総会	奈良商工会議所 井村
	6日	奈良地域留学生交流推進会議運営委員会	<リモート会議> 井阪
	21日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度第1回事業部会	奈良市役所 井阪
	28日	リニア中央新幹線建設促進奈良県経済団体協議会 理事会	奈良商工会議所 井村
8月	29日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度第3回理事会	奈良市役所 井阪
	1日	令和4年度 第1回奈良県渋滞対策協議会（事前説明）	イムラ封筒 奈良新庄 井村、井阪
	22日	国民スポーツ大会準備委員会	奈良県コンベンションセンター 井村
	23日	2025大阪・関西万博 県内企業及び市町村向け説明会	奈良県コンベンションセンター 井村、井阪、中井
	26日	経済同友会「こどもの未来ラウンドテーブル」	<リモート会議> 井阪
9月	30日	健康経営セミナー	なら歴史芸術文化村 井阪
	2日	奈良女子大学工学部開設記念式典	奈良女子大学講堂 出口、井阪
	6日	令和4年度 三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会	<オンライン出席> 井村
	7日	令和4年度 第1回奈良県渋滞対策協議会	<リモート会議> 井村、井阪

	22日	合同新年名刺交換会 打ち合わせ会議	奈良商工会議所 井阪
	24日	国立大学法人奈良国立大学機構設立記念式典及び懇親	ホテル日航奈良 井村
	29日	橿原商工会議所創立三十周年記念式典・祝賀会	THE KASHIHARA 出口
	29日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度第4回理事会	奈良市役所 井阪
10月	12日	奈良産学官連携プラットフォーム設立について (奈良国立大学機構より説明)	奈良経済同友会事務局 井村、井阪
	31日	奈良県の道路と都市公園整備の充実を求める合同県民大会	奈良県コンベンションセンター 井村、井阪
11月	8日	奈良産学官連携プラットフォーム設立について説明 (奈良国立大学機構より説明)	奈良経済同友会事務局 井村、井阪
	18日	令和4年度リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会総会	ホテル日航奈良 井阪
	24日	奈良県ユニセフ協会 役員会 (2023年度 事業計画・予算)	<書面審議> 井村
	25日	リニア中央新幹線建設促進三重県・奈良県経済団体連合協議会 総会	<書面審議> 井村
12月	13日	ガストロノミーツーリズム世界フォーラム	奈良春日野国際フォーラム 麓 井村
	15日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度第3回事業部会	奈良市役所 井阪
	23日	産学官連携プラットフォームに関する懇談会	奈良県経済倶楽部 井阪
	26日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度第5回理事会	奈良市役所 井阪
1月	16日	奈良県就労支援事業者機構 理事会	<書面付議> 井村
2月	1日	デジタルメッセ奈良	ホテル日航奈良 井村、井阪
	22日	第18回産学連携のための経営者セミナー	<リモート会議> 井阪
3月	14日	2025年日本国際博覧会協会 催事コンセプト及び主催者催事説明会	<リモート参加> 井阪
	16日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度第4回事業部会	奈良市役所 井阪
	17日	奈良県地域産業振興センター 令和4年度第2回理事会	奈良県文化会館 井阪
	30日	奈良市シルバー人材センター 令和4年度第6回理事会	はぐくみセンター 井阪

8. 役員・委員会名簿

役員 (60名)			
代表幹事 2名	井村 守宏	(株)イムラ	取締役会長
	出口 悦弘	ディライト(株)	取締役会長
副代表幹事 5名	谷奥 忠嗣	谷一木材(株)	取締役会長
	和田 悟	南都信用保証(株)	代表取締役社長
	中村 光良	中村建設(株)	代表取締役社長
	菊池 攻	奈良トヨタ(株)	取締役社長
	朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長
特別幹事 4名	山田 善久	大光宣伝(株)	取締役会長
	山本 太治	(株)三輪山本	代表取締役社長
	北 義彦	南都商事(株)	取締役社長
	吉田 裕	(株)大和農園ホールディングス	代表取締役会長
幹事 47名	我妻 詔子	(株)我妻運輸	取締役副社長
	石田 諭	(株)南都銀行	取締役副頭取執行役員
	乾 昌弘	(株)明新社	代表取締役社長
	植田 英寛	(株)中和商事	代表取締役
	梅咲 直照	桜井ガス(株)	代表取締役社長
	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長
	大浦 良幸	大浦貴金属工業(株)	取締役社長
	角谷 守啓	奈交サービス(株)	取締役社長
	梶本 真也	(株)梶本	代表取締役社長
	上武 敏一	上武建設(株)	代表取締役会長
	菊岡 洋之	(株)本家菊屋	代表取締役社長
	北村 ひとみ	アスカ工業(株)	代表取締役社長
	黒田 浩之	黒田会計事務所	所長
	小林 正樹	三和住宅(株)	代表取締役社長
	小山 新造	小山(株)	代表取締役会長
	齊藤 正幸	(医)新生会総合病院高の原中央病院	理事長
	阪田 文彦	福井水道工業(株)	代表取締役
	佐藤 典嗣	佐藤木材(株)	代表取締役
	柴田 義太郎	(株)柴田衣料店	取締役社長
	清水 克能	名阪食品(株)	代表取締役社長
	角田 正之	(株)伸芽教育	代表取締役
	高木 美香	(株)高木包装	代表取締役社長
	田中 郁子	(株)柿の葉すし本舗たなか	取締役会長
	谷野 守弘	奈良中央信用金庫	専務理事
	田村 好美	奈良信用金庫	理事長
	辻 将央	大峰堂薬品工業(株)	代表取締役社長
	鐵東 敦史	(株)エヌ・アイ・プランニング	代表取締役
	豊澤 安男	奈良豊澤酒造(株)	代表取締役会長
	中尾 七隆	(株)中尾組	代表取締役専務
	中本 勝	あすか法律事務所	所長
野村 修一	(株)野村工具製作所	取締役顧問	
萩原 斗志弘	(株)萩原農場生産研究所	専務取締役	

R4.5まで

	畠山 晴衣	(株)サロンまき	代表取締役	
	林田 壽昭	三笠産業(株)	代表取締役会長	
	平山 文堂	ダイワ精密プレス(株)	代表取締役会長	
	前川 浩二	(株)都市企画設計コンサルタント	代表取締役	
	真柴 幸雄	ダイシン化工(株)	代表取締役	
	松井 昭光	(株)墨運堂	代表取締役社長	
	松本 喜久子	(福)西大和白鳳会	理事長	
	松本 健澄	アルファホーム(株)	代表取締役	
	真柳 宏二	ホテル日航奈良	総支配人	R4.12まで
	水谷 豊	(株)あかしや	取締役社長	
	村島 靖基	村島硝子商事(株)	代表取締役社長	
	森 雅彦	DMG森精機(株)	取締役社長	
	森川 善隆	大和信用金庫	理事長	R4.10まで
	森田 康宏	ディテック(株)	代表取締役会長	
	森本 俊一	三和澱粉工業(株)	代表取締役会長	
	吉田 明史	(株)花の大和	取締役社長	
	吉田 浩巳	(公社)まちづくり国際交流センター	理事長	
	渡邊 雅幸	みずほ証券(株)	奈良支店長	
監事	近東 宏佳	共同精版印刷(株)	代表取締役社長	
2名	森田 務	税理士法人森田会計事務所	代表社員	

年頭所感起草委員会 (16名)

○	井村 守宏	(株)イムラ	取締役会長	
○	出口 悦弘	ディライト(株)	取締役会長	
	谷奥 忠嗣	谷一木材(株)	取締役会長	
	中村 光良	中村建設(株)	代表取締役社長	
	菊池 攻	奈良トヨタ(株)	取締役社長	
○	朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長	
	石田 諭	(株)南都銀行	取締役副頭取執行役員	
○	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長	
	北村 ひとみ	アスカ工業(株)	代表取締役社長	
	近東 宏佳	共同精版印刷(株)	代表取締役社長	
	柴田 義太郎	(株)柴田衣料店	取締役社長	
	田村 好美	奈良信用金庫	理事長	
○	畠山 晴衣	(株)サロンまき	代表取締役	
	松谷 幸和	奈良県信用保証協会	会長	
○	真柳 宏二	ホテル日航奈良	総支配人	R4.12まで
○	村島 靖基	村島硝子商事(株)	代表取締役	
	吉田 浩巳	(公社)まちづくり国際交流センター	理事長	

○はワーキング部会メンバー

企業経営研究委員会 (19名)				
担当代表幹事	出口 悦弘	デイトライト(株)	取締役会長	
委員長	谷奥 忠嗣	谷一木材(株)	取締役会長	
副委員長	村島 靖基	村島硝子商事(株)	代表取締役社長	
	吉岡 寛人	吉岡印刷(株)	代表取締役社長	
委員	太田 嗣郎	三和ゴム工業(株)	代表取締役社長	
	角谷 守啓	奈交サービス(株)	取締役社長	
	小林 誠	(株)三井住友銀行 奈良法人営業部	部長	
	高木 鎮廣	(株)タカギ	代表取締役副社長	
	田中 勇次	(株)マイナビ 奈良支社	支社長	R4.9まで
	玉井 久実代	玉井産業(株)	専務取締役	
	中尾 哲弥	(株)マイナビ 奈良支社	支社長	R4.10から
	平山 文堂	ダイワ精密プレス(株)	代表取締役会長	
	福井 克久	大阪ガス(株)	奈良地区支配人	
	伏見 及	いたる経営会計事務所	代表	
	真柴 幸雄	ダイシン化工(株)	代表取締役	
	水谷 豊	(株)あかしや	代表取締役社長	
	安武 茂雄	近畿日本ツーリスト(株)奈良支店	支店長	
	山内 民興	(社福) ぶろぼの	理事長	
	山添 清昭	山添公認会計士事務所	公認会計士・所長	
	山田 善久	大光宣伝(株)	取締役会長	

地域経済活性化委員会 (20名)			
担当代表幹事	井村 守宏	(株)イムラ	取締役会長
委員長	菊池 攻	奈良トヨタ(株)	取締役社長
副委員長	石田 諭	(株)南都銀行	取締役副頭取執行役員
	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長
委員	安藤 政秀	LGTウェルスマネジメント信託(株)	エグゼクティブディレクター
	泉井 秀之	(株)ヒデノン	代表取締役
	市岡 武	村本建設(株)	専務執行役員
	伊吹 圭司	S M B C 日興証券(株)奈良支店	支店長
	北端 文裕	(株)三菱UFJ 銀行奈良支店	支店長
	小林 誠	(株)三井住友銀行 奈良法人営業部	部長
	齊藤 正幸	(医) 新生会高の原中央病院	理事長
	谷野 守弘	奈良中央信用金庫	専務理事
	田村 好美	奈良信用金庫	理事長
	轟原 伸哉	オリックス(株)阪奈支店	支店長
	西垣 雅史	西垣林業(株)	代表取締役社長
	真上 智裕	三井住友信託銀行(株)奈良西大寺支店	支店長
	松谷 幸和	奈良県信用保証協会	会長
	安武 茂雄	近畿日本ツーリスト(株)奈良支店	支店長
	吉田 裕	(株)大和農園ホールディングス	代表取締役会長
	渡邊 雅幸	みずほ証券(株)奈良支店	支店長

観光活性化委員会 (29名)			
担当代表幹事	出口 悦弘	ディライト(株)	取締役会長
委員長	○朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長
副委員長	○近東 宏佳	共同精版印刷(株)	代表取締役社長
	○松井 昭光	(株)墨運堂	代表取締役社長
	○水谷 豊	(株)あかしや	代表取締役社長
委員	○浅井 達之	西日本電信電話(株)奈良支店	支店長
	安藤 政秀	LGTウェルスマネジメント信託(株)	エグゼクティブディレクター
	乾 昌弘	(株)明新社	代表取締役社長
	池田 善紀	JWマリオットホテル奈良	シニアセールスマネージャー R5.3から
	植田 英寛	(株)中和商事	代表取締役
	梅咲 直照	桜井ガス(株)	取締役社長
	大谷 和也	奈良交通(株)	観光事業部グループ長
	小野 丘	ホテル日航奈良	総支配人 R5.1から
	角谷 守啓	奈交サービス(株)	取締役社長
	梶本 真也	(株)梶本	代表取締役社長
	鎌倉 直之	(株)JTB 奈良支店	支店長
	北 義彦	南都商事(株)	取締役社長
	柴田 義太郎	(株)柴田衣料店	代表取締役
	鈴木 健介	(株)奈良新聞社	取締役経営戦略室長
	高橋 清治	大和ハウス工業(株)奈良支社	次長
	巽 崇	JWマリオット・ホテル奈良	営業次長 R5.2まで
	田中 勇次	(株)マイナビ 奈良支社	支社長 R4.9まで
	○田村 昭夫	(社福)ぶろぼの	センター長
	中尾 哲弥	(株)マイナビ 奈良支社	支社長 R4.10から
	○中村 浩史	(公財)名勝依水園・寧楽美術館	副館長
	松谷 幸和	奈良県信用保証協会	会長
	松本 健澄	アルファホーム(株)	代表取締役
	真柳 宏二	ホテル日航奈良	総支配人 R4.12まで
安武 茂雄	近畿日本ツーリスト(株)奈良支店	支店長	
山田 善久	大光宣伝(株)	取締役会長	
吉田 裕	(株)大和農園ホールディングス	代表取締役会長	
吉田 浩巳	(公社)まちづくり国際交流センター	理事長	

○はワーキング部会メンバー

広域支援検討委員会 (15名)			
担当代表幹事	出口 悦弘	ディライト(株)	取締役会長
委員長	中村 光良	中村建設(株)	代表取締役社長
副委員長	朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長
	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長
委員	小野 淳一	東洋テック(株)奈良支社	支社長
	上武 敏一	上武建設(株)	代表取締役会長
	河口 誠	(株)ドコモCS関西奈良支店	ネットワーク部長
	阪田 文彦	福井水道工業(株)	代表取締役
	佐藤 典嗣	佐藤木材(株)	代表取締役
	角田 正之	(株)伸芽教育	代表取締役
	萩原 隆志	(株)クラベール	代表取締役
	服部 亘	(株)服部商事	代表取締役
	伏見 及	いたる経営会計事務所	代表
	峯 義孝	セコム(株)奈良統轄支社	支社長
	森村 照私	(税法) 淀屋橋総合会計奈良事務所	所長

女性活躍推進委員会 (17名)			
担当代表幹事	○井村 守宏	(株)イムラ	取締役会長
委員長	○和田 悟	南都信用保証(株)	代表取締役社長
副委員長	○畠山 晴衣	(株)サロンまぎ	代表取締役
委員	朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長
	○我妻 詔子	(株)我妻運輸	取締役副社長
	市岡 武	村本建設(株)	専務執行役員
	上村 知宣	(株)竹中工務店奈良営業所	所長
	齊藤 正幸	(医) 新生会高の原中央病院	理事長
	鈴木 輝	(株)みずほ銀行奈良支店	支店長
	高木 鎮廣	(株)タカギ	代表取締役副社長
	多田 和子	(株)きらら西田きもの工芸	取締役社長
	○玉井 久実代	玉井産業(株)	専務取締役
	○布崎 嘉樹	第一生命保険(株)奈良支社	支社長
	浜田 満	(株)奈良クラブ	代表取締役社長
	松本 喜久子	(社福) 西大和白鳳会	理事長
	真鍋 歩美	西日本電信電話(株)奈良支店	事業推進室長
	望月 健太	大和証券(株)奈良支店	支店長
	森村 照私	(税法) 淀屋橋総合会計奈良事務所	所長

○はワーキング部会メンバー

総務委員会（18名）			
担当代表幹事	井村 守宏	(株)イムラ	取締役会長
委員長	中村 光良	中村建設(株)	代表取締役社長
副委員長	上武 敏一	上武建設(株)	代表取締役会長
委員	我妻 詔子	(株)我妻運輸	取締役副社長
	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長
	菊池 武之祐	トヨタユニテッド奈良(株)	代表取締役
	近東 宏佳	共同精版印刷(株)	代表取締役社長
	佐藤 典嗣	佐藤木材(株)	代表取締役
	角田 正之	(株)伸芽教育	代表取締役
	谷奥 忠嗣	谷一木材(株)	取締役会長
	中村 浩史	(公財)名勝依水園・寧楽美術館	副館長
	萩原 斗志弘	(株)萩原農場生産研究所	専務取締役
	畠山 晴衣	(株)サロンまき	代表取締役
	前川 浩二	(株)都市企画設計コンサルタント	代表取締役
	松本 健澄	アルファホーム(株)	代表取締役
	吉田 明史	(株)花の大和	取締役社長
	米杉 伸喜	(株)米杉建設	代表取締役
	和田 悟	南都信用保証(株)	代表取締役社長

9. 会勢

令和4年3月31日現在	会員数	180名
令和4年度中における	新入会員数	4名
	交代会員数	20名
	退会者数	11名
令和5年3月31日現在	会員数	173名

新入会者 (4名)

4月	石田 諭	(株)南都銀行	取締役副頭取執行役員
10月	藤枝 一典	フジエダ珈琲(株)	代表取締役
10月	吉田 敦彦	吉田製材(株)	代表取締役
10月	吉田 英正	吉田電機商工(株)	代表取締役

交代入会者 (20名)

4月	吉田 治展	日本電気(株)奈良支店	支店長
4月	伊吹 圭司	SMBC日興証券(株)奈良支店	支店長
4月	小林 誠	(株)三井住友銀行奈良法人営業部	部長
4月	作田 尋	住友生命保険(相)奈良支社	支社長
4月	江部 洋一	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)奈良支店	支店長
4月	藤居 亮一朗	あいおいニッセイ同和損害保険(株)奈良支店	支店長
4月	望月 健太	大和証券(株)奈良支店	支店長
4月	土田 悠介	共栄火災海上保険(株)関西支店 奈良支社	支社長
5月	峯 義孝	セコム(株)奈良統轄支社	支社長
6月	菅生 康清	桜井木材協同組合	理事長
6月	矢島 紀生	三井住友海上火災保険(株)奈良支店	支店長
7月	浅井 達之	西日本電信電話(株)奈良支店	支店長
7月	佐藤 雅大	佐藤薬品工業(株)	代表取締役社長
7月	原田 隆太	(株)奈良ホテル	代表取締役社長
10月	中尾 哲弥	(株)マイナビ奈良支社	支社長
10月	河内 康晃	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)難波支店奈良ブロック	ゼネラルマネージャー
11月	鳥谷 栄午	キリンビール(株)奈良・和歌山支店	副支店長
12月	中村 正徳	大和信用金庫	理事長
12月	小野 丘	ホテル日航奈良	総支配人
3月	池田 善紀	JWマリオット・ホテル奈良	シニアセールスマネージャー

退会者(休会を含む) (11名)

5月	黒田 浩之	黒田会計事務所	所長	休会
6月	三和 浩	大和不動産鑑定(株)奈良支社	支社長	
9月	梅守 康之	(株)梅守本店	代表取締役	
12月	山本 哲也	三和製菓(株)	代表取締役社長	
3月	小川 祥夫	(株)小川又兵衛商店	代表取締役	
3月	中尾 哲弥	(株)マイナビ 奈良支社	支社長	
3月	森田 康宏	ディテック(株)	代表取締役会長	
3月	森村 照私	(税法) 淀屋橋総合会計奈良事務所	所長	
3月	山上 武宏	(株)山上組	代表取締役	
3月	山本 太治	(株)三輪山本	代表取締役社長	休会
3月	吉田 和久	奈良郵便輸送(株)	代表取締役社長	休会

10. 資料

令和4年度事業計画

奈良経済同友会

令和3年度の我が国経済は、持ち直しの動きが続いたが、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で一部に弱さがみられた。令和4年2月のロシアのウクライナ侵攻を契機に原油や穀物、金属など資源価格が高騰するとともに、円安の進行、原材料価格及び物流価格の上昇、賃上げ圧力の強まりなど、先行きの不透明感が増すなか、コロナ感染症の緩和を見通し、全国の景気は引き続き持ち直しが期待される。

一方、中小零細企業が大半を占める地域経済は、少子高齢化の進展、産業構造の変化などの構造的要因を抱えると同時に、現下は全国の経済動向に左右される状況が続いている。

このような経済社会情勢のもと、我々は引き続き新型コロナウイルス感染症に注意を払うとともに、労働力人口減少に伴う人材確保難や働き方改革への対応、DXへの取り組み、SDGsの追求など、絶えざる変革への挑戦を通じて地元中小企業の生産性を向上させることが喫緊の課題と考えている。さらに、BCP（事業継続計画）の制定・見直しやコロナ収束後に到来する新しい社会秩序への対応も考えていかなければならない。

我々はこれらの諸課題を乗り越え、地域経済の確かな担い手として、独自の戦略と自主・自立の精神でこの大きな時代変化に即応していこうと考える。

以上のような認識のもと、我々企業経営者が相互に切磋琢磨しながら、地域の発展を願い、地域の立場に立ちつつ、倫理観の高い経営を心がけ、高い志と時代を見通した先見性と実行力により、新しい時代にふさわしい経営の在り方を追求していくこととし、地域への提言団体としての責務を果たすため、以下の事業計画を策定し、実行する。

<事業計画>

I 魅力と意義のある「例会」等諸活動の実施

- (1) 「話題の経営者」や「タイムリーなテーマ」での講演会・意見交換会・懇親会の開催
中和地区での例会等開催機会の拡大
- (2) 企業見学、先進地域の見学と県外経済同友会との交流会の開催
- (3) 会員相互の親睦を広めるため、家族親睦会、ゴルフ親睦会など多彩な交流会の実施
- (4) 海外視察研修の実施

II 委員会活動の充実・拡大

令和4年年頭所感に掲げた項目を基本に、奈良県の地域活性化に資するため、大学、行政等とも連携しながら、委員会活動における研究力並びに提言力を強化する。

- (1) これまでの「企業活性化委員会」を「(仮称)企業経営研究委員会」と「(仮称)地域経済活性化委員会」の2つに分け、研究目的及び活動内容を明確化する。
- (2) 参加者の拡大及び構成メンバーの再編成を行い、委員会活動の充実および活発化を図る。

Ⅲ 同友会の存在価値を高めながら長期的視野にもとづく会員増強

Ⅳ 当会事業のデジタル化推進・拡充

- (1) 例会・フォーラム等のリアル・オンライン並行実施
- (2) e-mail・ホームページによる会員向け情報発信の拡充・強化

Ⅴ「行政との意見交換会」の実施

社会インフラ整備、地域経済産業振興、医療政策、観光活性化など地域の活性化をテーマに奈良県幹部等との意見交換会の継続的实施

Ⅵ「ネットワーク」活動の充実

- (1) 全国経済同友会セミナー、全国経済同友会代表幹事円卓会議、西日本経済同友会会員合同懇談会、西日本経済同友会代表者会議、関西財界セミナーなどへの積極的な参加と、関係諸経済団体との連携の強化
- (2) 滋賀・京都・関西・神戸・和歌山・奈良の「関西地域6経済同友会代表者懇談会」への参加・交流
- (3) 奈良県大学連合、奈良県地域留学生推進会議はじめ県内大学との連携及び支援

Ⅶ 関係諸経済団体との連携のもと、京奈和自動車道並びにリニア中央新幹線の東京・名古屋・大阪間の早期全線開通促進

※なお、現在継続している新型コロナウイルス感染症の状況によっては、上記計画を見直すこともあります。

以 上

令和5年年頭所感

奈良経済同友会

代表幹事 井村 守宏

代表幹事 出口 悦弘

1990年代のバブル崩壊以降、我が国は経済成長率が年平均0.7%と低成長の時代が続いている。「失われた30年」ともいわれ、日本の政治、経済、人口減少はじめ多くの問題・課題を溜め込んでいる。さらに、近年においては、ロシアのウクライナ侵攻によるサプライチェーンの混乱や円安の進行に伴う諸物価の高騰など、我が国の経済安全保障に大きな影響を及ぼしている。また、雇用者の実質賃金も横ばいが続いている。昨年、年間出生数80万人割れが確実となったのに加え、今後、東南アジアの若年労働者が減少するとともに賃金の安い日本を敬遠することが予想されており、我が国の将来の労働者不足も懸念されている。

日本経済をこのような困難な状況に招いた背景の一つには、我々がこれまで「良いものを安く！」という経済活動を続け、「安い日本」を作り上げてしまったことにある。我々は自分たちの製品・サービスにもっと自信を持ち、自分たちの価値を系統的に主張していくべきであると考えている。自分たちの価値あるものを自信を持って売るべき時が来ている。

適正な価格で販売することができれば、適正な利益を上げ、賃金アップも可能となる。消費も上向き、経済成長の好循環にもつながる。そのためには、自分たちの技術を磨いて生産性を上げどう付加価値を付けていくかが問われる。経営努力、技術力向上はもちろんのこと、経営者の勇氣、決断力も必要である。

いまこそ経営者の資質が問われている。我々は経営者として歴史の大きな転換点に立っていると自覚しなければならない。

一方、我々の足もとの奈良県においては、本格的な少子高齢化時代を迎えるなか、引き続き、自立（律）した奈良県経済を求めていきたい。2年後に迫った大阪・関西万博では、来場者の県内誘致で県経済浮揚の起爆剤とする方策を考えていく。我々は今後も「住みよい奈良」「働きやすい奈良」「訪れたい奈良」をめざし、成長し続ける奈良県の構築に寄与していきたい。

これまで例会、委員会活動などを通して奈良県の活性化について学習し議論を重ねてきたが、今後もより良い奈良県をめざし、さらに提言を行うとともに行動する同友会として活動を続けていく。

本年の具体的な考え方及び活動内容は、下記のとおりである。

記

1. 企業として取り組むこと

① 自社の経営課題の解決

企業経営研究委員会において、中堅・中小企業を主体とする会員企業の新規事業展開、既存事業の競争力向上を可能にする戦略立案・実施のあり方を研究していく。自社の経営課題を明確にしたうえでその課題解決に取り組むことで自社の経営力強化を目指すとともに地元経済活性化にも貢献を図ってきたい。

同時に、これまでの発想にとらわれず、DX推進でビジネスモデルの変革に取り組んでいく。働き方改革を進め、リスキリングで従業員の能力開発をおこなうとともに、労働生産性の向上を図り、従業員の賃金上昇にも取り組んでいく。

② 地域経済の活性化

地域経済活性化委員会において、地域をベースに活動する企業の集団として、民間目線で地域経済の活性化策について考え行動していく。本来、自社の経営力を強化し業績および従業員所得を向上させることが、地域の豊かさ、地域経済の活性化にもつながることであるが、さらに民間企業の集団として行政とも連携しながら地域活性化に貢献する方策のあり方について研究していく。

③ 企業のサステナビリティ追求

不確実性が高まるなか、持続的な稼ぐ力を養っていくためには、中・長期的なリスクと事業機会を把握し経営に反映していくことが求められる。引き続き、社会のサステナビリティを念頭におきつつSDGsを実践し、自社ビジネスとの関連性を探りながら社会課題の解決策を探っていききたい。

2. 奈良県の観光活性化

奈良の観光で胸がキュンとするような動画を広く県内外から募集する「ならキュン動画コンテスト」を令和5年度に新たな広報SNSを開設し観光活性化委員会で実施する予定。

令和3年10月に発表した「奈良県の観光活性化への提言」を踏まえ、奈良の観光地魅力を新しい感覚でとらえ発信する試みとして、奈良にいて心が動いた瞬間などをとらえた動画を広く県内外から募集する。

これまで中高齢者向けの観光地としてのイメージが強かった奈良に若者にも関心を持ってもらうきっかけになると考えている。優秀作品には賞金を授与するとともに当会ホームページ上での公開も予定している。

3. 女性活躍推進について

生産性向上をはかるためには、女性活躍推進は必要不可欠であり、女性が働きやすい職場を実現することは喫緊の課題でもある。

どういう職場が女性の働きやすい職場なのか、家庭内における出産、育児、介護について、企業としてどうかかわっていけばよいのかについて、女性活躍推進委員会において議論を進めている。特に、条件整備の進む大企業ではなく、中堅・中小企業の立場から問題点を整理していく。

現在我が国で進んでいる少子化にブレーキをかけるには、単に育児休暇や介護休暇を取りやすい雰囲気のある職場をつくるのでは足りず、働き方を社員の生き方に寄り添う形でデザインするという踏み込んだ発想のもと議論を進めていきたい。

4. 大規模災害時の奈良県民間企業の対応

内陸で比較的災害が少なく、隣接府県にもアクセスしやすい奈良県の特性を生かして、大災害発生時の奈良県民間企業の広域的災害復旧支援のあり方について、広域支援検討委員会で研究及び議論を重ねている。

奈良県を軸とした広域災害支援という考え方のもと、経済各分野における防災を切り口とした広域連携のあり方などを、行政主導の下、確立していきたくと考えている。

災害時の連携は、ハード面（住居、職場、介護、建設など）とソフト面（教育、コミュニティ）の両面から検討する。

5. その他

本年11月頃（日程調整中）に、全国44の経済同友会代表者が集まる全国経済同友会代表幹事円卓会議を奈良市で開催する。午前中に、なら歴史芸術文化村と旧奈良監獄を利用した監獄ホテルの現場視察で最近の奈良の動きを紹介するとともに、午後の会議では全国各地の特色ある取り組みについて情報交換などを行う予定。参加者数は約130名。

奈良経済同友会は、上記の事項を踏まえ、本年も引き続き、奈良県の地域活性化に向けた活動を行うとともに、サステナブルな奈良県構築に向けた社会及びビジネスのあり方に関して研究および発信を進めていきたくと考えている。

なお、感染拡大が続く新型コロナウイルス感染症については、現在はWithコロナのフェーズにあるものとして感染防止対策に十分配慮するとともに経済の活性化を図るという姿勢で臨んでいきたい。

以上